

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング(再処理施設(2-29))」
2. 日時：令和5年2月28日(火) 10時00分～11時30分
3. 場所：原子力規制庁 10階会議室 (TV会議により実施)
4. 出席者  
原子力規制庁  
原子力規制部  
核燃料施設審査部門  
(原子力規制部新基準適合性審査チーム)  
古作企画調査官、大橋上席安全審査官、岸野主任安全審査官、田尻主任安全審査官、藤原主任安全審査官、大岡安全審査官、上出安全審査官、瀬戸川安全審査専門職、高梨安全審査専門職、清水係員  
日本原燃株式会社 再処理事業部 事業部付部長(設工認・耐震)他14名
5. 自動文字起こし結果  
別紙のとおり  
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
6. その他  
提出資料  
なし

#### 参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書(令和4年12月26日)  
「日本原燃(株)から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」  
[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000120.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000120.html)
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書(令和4年12月26日)  
「日本原燃(株)から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」  
[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000121.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000121.html)

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和４年  
１２月２６日）  
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更  
の認可申請を受理」  
[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000122.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000122.html)
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和４年  
１２月２６日）  
[https://www.nra.go.jp/disclosure/law\\_new/REP/180000123.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000123.html)
- ・ 令和５年２月２７日  
「日本原燃（株）再処理施設、廃棄物管理施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	それではただいまから日本原燃株式会社とのヒアリングを開始します。
0:00:06	本日のヒアリングは審査会合資料すいません、令和2年12月26日に申請があった、設計及び工事計画の申請について、ヒアリングを行うものになります。
0:00:16	まず規制庁側の出席者から本庁からタカナシフジワラセトガワシミズとなります。
0:00:23	上間田上からは、コサク a タジリカミデオオカが参加しております。
0:00:31	それでは日本原燃から出席者の紹介と、議題の構成の確認、説明範囲達成目標を説明してください。それではよろしくお願いします。
0:00:41	はい。日本原燃事務局中浜でございます。
0:00:45	原燃側の出席者紹介いたします。
0:00:48	まず事務局より、
0:00:50	佐藤タカハシ、イシハラ、セガワ、
0:00:55	フジノ、
0:00:56	ナカハマ、
0:00:58	本日スケジュール関係、ご説明差し上げますので各カテゴリー分野ごとに、土木建築課、建築より、宮本。
0:01:08	富樫。
0:01:09	稲妻。
0:01:11	耐震機嫌関係で、星野。
0:01:14	外部衝撃関係で、エビナ、
0:01:17	火災防護関係で、千田。
0:01:21	一声薬品関係で、篠崎。
0:01:24	重大事故関係で、ホリグチ、
0:01:27	あと共通12関係で、シミズタナカ。
0:01:32	以上3ヶ所となります。
0:01:34	それでは昨日ご提示差し上げましたですね、スケジュールについてご説明を開始させていただきます。
0:01:43	はい日本原燃の藤です。昨日ですね資金の対応スケジュールということで、2月27日に簡単でございますけど1枚もののスケジュール表を提出させていただきます。

0:01:54	耐震関係、DB関係それから重大事故関係、あと申請書の不備が下にあるんですが
0:02:01	それぞれのパートで区切りながら、質疑させていた、いただければなと思っております。
0:02:08	まず地盤地震関係なんです、現在共通中に申請対象設備は前回の審査会合を踏まえて当時の有無を反映してますので、その対応を、14日の日に提出することで今進めております。
0:02:22	それから入力地震動関係は今少し調整中の事項が多くなってございますので、先週ですねヒアリングさせていただいた通り、まず耐震建物01と耐震建物31ですね。
0:02:35	こちらで、既認可からの変更点、説明した上でまず道道からですね、7日の日に資料提出して自動化ヒアリングということで今進めていきたいと考えています。
0:02:46	そのあと、耐震建物30って考えています。
0:02:49	そのあと、これ建物、それから耐震基準13ですね、これが機器配置案件になるんですが、この資料を3月24日の日に提出して3月31日のCにヒアリングということで
0:03:01	対応させていただければなと思っております。
0:03:05	簡単になります。まず地震、地盤地震関係で一度ここで切らせていただいて質問等を伺いたいと思います。
0:03:13	説明ありがとうございます。それでは規制庁から質問ある方よろしくお願いたします。
0:03:21	規制庁カミデですけど、まず介護3月の会合で、ほとんどです。
0:03:29	説明するものがなくてっていう古藤なんですかね。1個括弧欲しいっていうのがありますけど括弧方針の中身としては、
0:03:39	どんなことを説明できればなと思ってますか。
0:03:46	はい。日本原燃の藤です。
0:03:48	神谷さん今お話いただいた通り確かにたくさん説明できることがなくて(シ)で書いてるやつは前回
0:03:57	提示できなかった設備の方のところ、工事の云々のところですね、この部分を今、調べておりますのでこの部分についてご説明できればなというようなことで括弧しというふうに書いております。

0:04:11	それ以外は、ちょっと現状、今大きい項目というのはないのかなというふうは今考えておりました。
0:04:19	規制庁カミデです。今井フジノさんが話をしたのが、前回の介護資料でいうと、5ページの比、5ページの表があって、
0:04:30	変更点の夢みたいのは引き続き清掃しますよって言ったことの、精査した結果が、
0:04:40	目標として、できれば説明したいっていうことみたいですけどそれってそもそも、
0:04:47	共通中に載って説明することでしたっけ。
0:04:58	日本原燃阿比留です。
0:04:59	確かに共通中というよりは、その先に進んだところの中の話なのでそうですね記載としてはちょっとおかしいかもしれません。すいません。
0:05:09	規制庁上出です。
0:05:12	記載としてはおかしいというか
0:05:14	何を、
0:05:16	どういう資料で示すことになってたんでしたっけ。
0:05:29	はい。日本原燃石原でございます。おっしゃっていただいた通り、そうですね工事というよりも評価の方法だったりの変更点の話は、このスケジュールで書いている、耐震基準13とかですね、耐震建物38。
0:05:44	大震災でも31ですか。この補足説明資料でやることだと思ってます。そのインプットが、
0:05:52	の数字のカウントをした結果として、それぞれの議員からの変更点として中小の学校に入るという形だと思しますので、それも含めて、スケジュールとしては、整理をさせていただければと思います。以上です。
0:06:08	規制庁神です
0:06:12	幾つか多分あって、
0:06:15	改造者、
0:06:17	本当に工事をしたものを改造物として変更したのも、
0:06:22	について共通中にでも何か話をするような、一応表紙の構成にはなっていたんです。耐震としても、
0:06:31	一応表紙はあって、目次を早くつけてくれという話はしているんですけど。要は、立間キー、

0:06:42	飛来物防護ネットともう竜巻を主に説明していきますなんですけどそういうものがない。純然たる耐震補強っていうんすかね。なんかそういうものは、
0:06:53	共通中に持って話をするから、そういうものは交通中になんです。そうではない
0:07:03	評価物に関しては耐震建物 31 とか規定中さとかそういうものなんですっていう、まず頭の整理をちゃんとしてもらって説明をしてもらえないと、こちらも
0:07:15	どう進んでいくのかっていうのが理解できないので、その辺りはまたとつかその辺りクリアにしてですね、また説明できるように、
0:07:27	ちゃんと整理をしてもらえればと思いますけど、大丈夫そうです。
0:07:33	コサクです。ちょっと今の紙、
0:07:38	君からのコメントで、昨日の朝、話したことを、
0:07:44	原燃側の勘違いがカミデクンのコメントにあったのかなっていうふうに思ったんだけど、
0:07:49	評価事項は共通 12 ではなくて個別補足だというのはちょっと言い過ぎで、
0:07:58	内容小部通の補足で聞いていかないと最終的にどうするかわからないよっていうのはその通りかもしれないけど、
0:08:06	共通 12 は全体を示すということが必要で、
0:08:12	共通準備を示すということが非常に良い評価ものって言うてるやつが、本当に構造として示す必要がないかどうかというのは、検討が必要かなというふうに思います。
0:08:24	原燃の方で昨日の話を踏まえてどう考えてるのか。
0:08:34	はい。表現シミズです。はい今小阪さんおっしゃっていただいた通り、
0:08:38	昨日の午前中のヒアリングを踏まえまして、単純に今もともとを実施したものに注目した構造説明をしようとしたものを、考え方改めまして、
0:08:51	藤狩野の観点で、構造をしっかり説明すべきものはしっかり、12 の中で全体説明するという考え方で今資料の方方向を見直しているという状況です。
0:09:06	古作です。
0:09:08	土肥。その上で

0:09:11	共通 12 で全部が説明できるわけじゃなくて、あくまで入口であって、モデルの具体みたいなものはここ個別補足説明でと。
0:09:22	昨日も話をしていたので、そちらでも話をしていることであって、並行して進めてどっちでどの程度っていうのは、
0:09:34	まとめていく必要があろうかなと思います。
0:09:38	神谷さんはその上で、
0:09:40	言いたいことを言っていたら、
0:09:45	ぱカミデです。今の話で私も大体、
0:09:50	イメージはできたので、12 が一通り、
0:09:55	評価の変更者も含めて全体の入口っていうことであれば、こういうそういうスケジュールというか最初に、藤野さんに確認をして、それって共通中の役割なんですかって言った時に
0:10:09	昨日のヒアリングを踏まえてイエスという話であればよかったのかなと思いますけど私としてはまず解決です。
0:10:16	で、
0:10:17	それ以外にその会合の趣旨のところと言うと、
0:10:22	一番上に加古星があってそれ以外が空白なんだけどこれは原燃としては、
0:10:31	3月以降の会合で説明したいことなのかそもそも会合の説明事項だと思ってないのかっていうのがよくわからないんですけど、まず空白の意味について、
0:10:43	一つ一つ説明してもらえますか。
0:10:57	はい、宮城西田でございます。
0:11:00	まず共通中に、構造の類型化と言ってますけど耐震というのはこれは新規の設備については竜巻とかできなくなったものを合わせて、
0:11:10	説明していくものであって、これについては
0:11:14	ちょっと表作りが悪くて外傷竜巻のところだけピックアップしてさらにほかのところでは枝分かれしてはいますが、これもこれ一つの項目としてやることだと思ってますので、そういう意味では
0:11:29	地震のところの共通 12 の設備の構造の類型化のところは3月には間に合わなくてもそれ以降では説明をしないといけない項目だと思ってます。

0:11:41	あわせて3月に説明できないのかっていうことについては、共通12の竜巻防護ネット竜巻Dさん星印をつけた以上は、あわせてこれはピックアップされて説明が入るものだと思ってますので、
0:11:53	ここは保守のつけ方が悪いかと思ってました。
0:11:57	その次の入力地震動の策定については3月以降説明をしなきゃいけない項目だと思ってますが、現時点では調整中と書かせていただいた通りでございます。
0:12:08	あと耐震建物01はこれ
0:12:12	今回の変更点も含めた上で、全体の網羅性であったり代表性であったりというところの説明方針、まさしく累計をして、今後第2回の申請を説明していきますと。
0:12:25	いうことの、が骨格になると思ってますので、3月以降
0:12:31	説明のスタートとして拮抗しなきゃいけない項目だと思ってますのでこれは説明をしないといけないと思ってますと、ということです。
0:12:39	耐震建物31から13まで君からの変更点、これどういうものを変更点としてピックアップをして、それについてどういう設計方針であったり評価の話をしていくのかってのはまさしく、
0:12:54	堂々が一番しっかりと説明しなきゃいけないような趣気が個人的にはしてますが、3月以降審査会でやらなければいけない案件だというふうに思っております。以上です。
0:13:09	藤規制庁深見です。
0:13:12	まず耐震建物01から下については、3月というよりは志賀通2ならないと説明が、準備が整わなそうだって今そんなイメージでした。
0:13:26	はい、与儀西浦でございます。はい。そうだと思ってました。はい。
0:13:31	はい、規制庁菅ですこれももう少し認識は合わせなきゃなあとは思いますが、01の内容31の内容をそのまま相紹介されてもしょうがなく、これらを踏まえて、
0:13:46	1ポツとして何を話しをしていくのか、2-1でどれを取り上げるのかに何をどれに取り上げるのかっていう、後での会合との関係だと思ってるんですけどまず、
0:13:57	その辺認識は合ってますかね。はい。



0:14:00	はい、油井でございます。はい。おっしゃっていただいている通り 01 の内容だったりを、そのまま説明をするというふうには思ってなくてです。
0:14:09	今回の累計をした上で膨大にある設備機器、建物に対して、合理的に説明していくというきっかけがこれであってその中で、そういうことを、
0:14:21	具体的にどう設計を説明していく評価を説明していくってところがまさしく説明のポイントだと思ってますので、というふうには考えておりません。以上です。
0:14:35	はい。規制庁深見です。なので知りたいのはその、だから 2 ポツをいつやるのかってことなんですよね。2 発を 4 月にやりたいのであれば、さかのぼってこの 01 だとか、31 とか 38 がいつまでに確認終わってないと代表選手。
0:14:52	選べませんねっていうので、また固定ができていくんだと思いますけど、その先があまり見通せてないので、という感じなのかなと思ってますのでその辺もイメージをして、
0:15:06	進めてもらえればと思います。
0:15:10	あとあれですね、調整中となっておりますけど、入力地震動の策定は
0:15:17	検討の経過みたいところは説明があると思ってたんですけどそれも含めて調整中なんですか。
0:15:29	排尿が連動してございます。地盤モデルの検討につきましては、今神谷さんおっしゃった検討の今の状況といったところも含めてですねちょっと今、現状としまして調整中といったところになってございます。
0:15:45	規制庁神です。状況も含めて調整中という日本語がよくわからなかったんですけど、そういう状況の説明をするのか、その状況の説明を会合でするのか。
0:15:57	もう決められてないよということですか。
0:16:02	はい。南出富樫でございます。おっしゃる通りでございます。
0:16:07	はい、規制庁コサクです。ごめんなさい。説明してください。
0:16:12	どの程度の説明が必要かは検討していただいていいですけど、説明はしてください。
0:16:17	で、

0:16:20	耐震建物 01 以降のものも、次に 2 本、先ほど上出が言ったように 2 ポツの説明をしに移行して行って今回の申請のポイントっていうのをしっかりと構造として話をしていきたいと。
0:16:34	ということであれば、説明の方針としてそういうことを、
0:16:39	上げていく、そのために
0:16:42	整理作業を進めてますと、いうことを言っていたかというのも、検討状況の説明ということになると思いますので、
0:16:53	地震動の策定のところだけでは余りにも何もゆ、
0:16:57	ということがなくて辛いという古藤であればというか、
0:17:04	取り組み全体状況を示すという意味では、それぞれどういう状況かと。
0:17:09	どうしていきたいのかと、いうことを、
0:17:13	1 枚なのか 2 枚なのかつくればよくて、
0:17:16	一番上の、共通中にその分類っていうだけで、解剖っていうのはありえない。
0:17:23	です。この分類は、前からお話しするように、基本的には 2-1 の説明の時に、精査したものを提示いただければよくて、単品で出されても議論できませんので、
0:17:34	そこも含めて多分、
0:17:37	対応状況でしかない。
0:17:39	ということだと思います。
0:17:42	以上です。
0:17:47	はい、宮城西浦でございますはい。承知いたしました。
0:17:52	先ほど神谷さんからも言われた今後のターゲットをちゃんと考えた上で、3月の時点でどういう状況だということを説明しなきゃいけないのかということも含めて整理をして、
0:18:04	そのためには資料をいつ、説明し始めないといけないのかということも、整理をしてスケジュールを通したいと思います。以上です。
0:18:16	規制庁神です。
0:18:18	あと私から最後にしますけど今資金の対応スケジュールっていうことで限定した資料で出てますけど、耐震なり DB も SM ですけど、
0:18:30	資料一通り一式どう進めていくかっていうスケジュールは、今日出てくるんですけど。
0:18:41	日本原燃の藤尾です。はい。今、

0:18:46	そうですね今日、
0:18:47	この資料、細かい資料の方に展開して、一度お出ししたいと思ってます。
0:18:54	はい。規制庁深見です。なので、そう、それも含め、全体については明日話ができるってことですか。なんか昨日も同じような状況だったと思う。
0:19:07	なんか、そのスケジュール出すのに何が困ってるかとかっていうのも、ここで話をしてもらってもいいとは思いますが、何かそういう困りごとみたいな、ってあるんですか。
0:19:21	日本原燃の藤野です。そうですね
0:19:26	どういうシーケンスで出していくかっていうところでもですしあと実際、
0:19:32	何て言うんすかね。手詰まりじゃないですけど原燃側がバタバタして資料がなかなかつくれないでいるっていうところが、一番うれしいところかなという感じで、スケジュール組むのに今苦労してる感じです。
0:19:49	はい、規制庁管理です。
0:19:51	実情としてもあれですけど、そうですね。手が足りないって言われちゃうと何も言うことはないですが。はい。まずはわかりました。私からは以上です。
0:20:03	それでは規制庁側から他に質問ある方ございますでしょうか。
0:20:10	ないようでしたら現認が続けさせてよろしくお願いします。
0:20:23	はい。日本原燃清水です。スケジュールのですね、解消竜巻と書いてあるところ、基本的に共通12番のスケジュールになります。
0:20:34	衛藤社数日お出しした資料につきまして、においてはですね現状、
0:20:40	21日のご指摘を踏まえたものを、3日の金曜日に提出で水豊岡水曜日にヒアリングということで一旦ちょっと、
0:20:51	スケジュールを貸していただいたんですけども、
0:20:54	ちょっと対応ちょっと切り分けいただいたんですけども、ちょっと地域のまずは全体の考え方に関わる本部の部分をですね、
0:21:05	できれば1日の水曜日の方に資料を提出する方向でちょっと考え直しております、我々の認識ずれてないかということの確認のヒアリングをですね、3日の金曜日にちょっとお願いしたいというふうに考えております。

0:21:19	で、その考え方を踏まえて、飛来物防護ネットで具体的な内容を展開した資料もですね、翌週の7日、
0:21:30	8日ぐらいに、資料の方を提出してその中で、またヒアリングをセットさせていただきたいというふうに、ちょっとスケジュールの方見直したいというふうに考えておりました。
0:21:43	それでは規制庁側から質問ある方、よろしくお願いします。
0:21:50	タジリですと、とりあえず今週中っていいんですけど、今のお話あったネットを例にっていうのが、今の要は共通12が会社の竜巻のところで三つに分かれていて、
0:22:03	二つ目三つ目のところで、ネットとネット以外に分けてるのって何なんだっけという意識なんか竜巻関連のものが出てくるかなと思ってたんですけどこの差っていうのは何を分けたんでしたっけ。
0:22:18	はい。日本原燃清水です。今ですね、現状、
0:22:25	ネット以外のものとして想定してるのが、防護盤であったり、冷却塔だったりっていうものがあるんですけども、
0:22:33	まずはちょっとネットを、
0:22:36	のが、の方を代表としてですねまず
0:22:40	すいませんコサクです。はい。
0:22:43	ネット代表ってのは無理がありますよって昨日言ったんですけど、ご理解いただけてないんですかね。
0:22:51	日本原燃清水です。すいませんちょっと私の理解がされてませんでした。
0:22:58	はいちょっとわかりましたすいませんスケジュールの方ちょっと再度考え直したいと思います。コサクですけど、皆さんこれまで作業してて、ネットでやらなきゃいけないことの多さっていう気づいてないですか。
0:23:12	日本原燃清水です。おっしゃる通り、ネットで説明すべき事項が多いということは理解してございます。
0:23:21	コサクですとその多い作業を完成しないと他の作業ができないってなったら、おのずとスケジュールが遅くなるっていうふうには思いません。
0:23:35	日本原燃志水です。はい。藤コサクさんおっしゃる通りですので、その中で再度ちょっとアース社内で検討させていただきたいと思います。

0:23:48	はい。そういうことを言って、一方で作業量が多いので、手をつけていかないと間に合わないという意味では、ネットはやんなきゃいけないんですよ。
0:23:59	なんですけど、完成形のイメージとしてこういうふうにしていけばいいねというイメージを作るのに、ネットはふさわしくなくて、
0:24:08	最初に手をつけるものとしてはふさわしくなくて、そうすると、並行して完成形イメージを作るものをしていながら、ネットでそれが展開できるかを並行してやっていくと。
0:24:22	いうことで作業を組み立てていかなきゃいけないということだと思っ ます。
0:24:28	なのでネット以外のところにマーキングがされていないというのが非常 に、
0:24:33	理解ができないということです。で、ネット以外といってもですね
0:24:39	外傷関係で、それぞれの事象対応特異なものっていうのが、
0:24:46	あるでしょうから、それをどういうふうに手をつけていくんだと、いう ことの話の聞けないといけないかなと思う。
0:24:54	てます。
0:24:55	ここまではいいですか。
0:24:58	はい、日本エネシミズですはい、理解しました。
0:25:04	古作ですので、そういったものがどういうものありますかっていうのは もうリストアップされてるんですけど。
0:25:11	日本原燃志水です。はい。リストの方は対象設備の方ははい、リストの ほうは整理してございます。
0:25:21	はい、わかりました。そうするとですね。そう。
0:25:26	だからそうですね。
0:25:29	図
0:25:30	外傷関係でこういうものが登場人物としてありましてと。で、この事象 についての説明で出していきますと、
0:25:40	というようなことがわかり、そのうち
0:25:45	骨格を整備するのにこれを使って話をしていきたいですと、いうこと。
0:25:50	で、並行してネットは準備をしていきます。他のものをこういう準備を していきます。

0:25:58	ということがわかるようになると、外傷関係としての審査会合をどうしていけばいいかと、いうことの話ができるかなと。
0:26:07	思ってますが、
0:26:10	ここまででいうと何となく私の思いで言っちゃってますけど、
0:26:16	立間キーだけでやるのか、その下の外傷竜巻以外と、
0:26:21	いうものも含めてやるのかというところで、
0:26:26	今ここ二つ分けてる意味合って何かあるか。
0:26:30	説明してもらえますか。
0:26:43	はい。人間の石田でございます。もともとこれ分けたのは主たる条文は竜巻でというふうに今画素、外部屋外につけるやつですね。
0:26:54	ほとんどが竜巻の関係で物が上がってますそれはネットとあと防護盤ですね、防護ラック等の周りにつけるものとあと所排気塔の下に囲いが作ってるものとか、
0:27:06	あと建屋のところにつける防護がとかっていうチーム、それ以外が
0:27:13	外につける昨日話題になったのカメラですね、あとあと冷却塔というチームがそれぞれいますということでちょっとこの書き方を失敗したなと思ったのは、
0:27:23	主要条文が竜巻のやつがほとんどでして、それ以外のところで要は関連条文を説明しますといったところを今振り分けて書いてるんですが先ほど自身でも説明した通り、
0:27:35	地震のために、新しく設備を追加したものではなくてですね、この共通商品の設備の構造の類型化展示審議会というのもあくまで竜巻関係とかの外傷関係で、屋外につけたものを、
0:27:47	関連条文として地震を説明しますと、いうことを分けて書いてしまいます。なので資料としては一つだと思ってましたのでこれが竜巻以外っていうのがちょっと書き方としてはまずかったかなと思ってました。以上です。
0:28:02	はい。コサクです。そうであれば、
0:28:07	先ほど私が言ったように、ネット、
0:28:10	だけではなくて全体としての登場人物っていうのを整理をしていただいて、どういう観点からすの説明かということで先行例、
0:28:22	まず、
0:28:23	さっと選んでこういうふうにする。まず、

0:28:27	フォーマットなり、やるべきことというのが取れますと、
0:28:30	ということ、それ以外の登場人物についてどういうふうに進めていくかということをもとめてもらって、その際に、竜巻で説明するものそれ以外で説明するものと、
0:28:43	というようなことでの外傷の中での構成。
0:28:48	というのをまとめていただくと。
0:28:51	ということかなと思って
0:28:53	出て、関連として説明するものっていうところで、それをばらけていくとう説明が
0:29:03	網羅されてるのかっていうことがわかりにくくなるので、
0:29:07	今整理されている一覧表ですね、縦軸設備の横軸に条文要求事項と、
0:29:15	いったもノーで
0:29:18	包含できていることみたいなのを説明していくということなのかなと思ってんですけど、それをいつぐらいにやるかというところのイメージ。
0:29:30	なのかなと思うんですけどいかがですかね。
0:29:35	はい有限会社がございますはい。おっしゃっていただいている通りだと思います。それほど先ほどシミズがスケジュールを変えたいと言った1日にお出しをして、日が次回ですけど3日にヒアリングさせていただきたいと言ったのは確か今日通常時として、
0:29:53	どういうものを目的としてその資料を作る、そこにはどういう形で、関連条文も含めて示していきさらにそれを
0:30:01	チェックにして構造をどう説明していくのかと、それは評価の視点というの踏まえた上でどういう構造類を説明しなきゃいけないかっていうのを抽出してやっていくみたいな、そういった全体のプロセスなり、アウトプットのイメージというのがわかるものを、
0:30:16	まずは早急に固めていきたいというのが、思っていたところでした。以上です。
0:30:23	コサクですそれで言うと、
0:30:28	明日提出と言われてるものがどの程度のものなのかなによるんですけど、
0:30:35	私がイメージしてるネットではなくて別でイメージ作ったらいいんじゃないのかというようなものっていうのは出てくる感じなんですか。

0:30:47	はい。弓削西田でございます。ちょっと本人の頭もネットでこれから出たので、ちょっと至急、違うものを選んでというので当然選ぶものは、元は全部リストありますんで、そっから選んで作るということですけども、
0:31:03	若干先ほど清水が言ったスケジュール通りにはいかないかなと思ってますんでそれは、また、作り方っていうのを早急に決めて、スケジュール感をお示ししたいと思います。
0:31:15	とはいえこのものが今週中には少なくとも出して来週の早々ヒアリングするとかですね、なんかそういう形で進めさせていただきたいなというところでした。以上です。
0:31:26	はい、わかりました。明日どの程度出せて明後日がどうでとかっていうのは、適宜整理をしていただいでですけど、今週中に、
0:31:37	そういったところのやり方っていうのは固めておかないと、
0:31:42	会合までのスケジュールがちゃんと組めない状況なので、私が今日言ったようなものっていうのを、
0:31:51	明日明後日ぐらいには示していただいて、金曜日にはイメージ合わせができるように、
0:31:56	ということで進めていただければと思います。
0:32:00	立石さん、すみません、途中で割り込んでしまいましたけど、追加であればどうぞ。
0:32:05	規制庁館です基本的に言っていた通りかなというふうに思っています。で、
0:32:10	その上でなんですけど
0:32:15	基本的には整理するときに、ネット以外の選択肢なんてそうそうないと思っているんですけど原燃ってどれを使おうとかって今何か頭の中にあったりします。
0:32:35	日本原燃石田でございます。
0:32:37	ここで冷却という選択肢を出してない。
0:32:41	燃えますかね。
0:32:42	冷却塔って何か典型的にいかない気はします。若井です。全くいきません。あと政策ですけど、すみません今のって、まず、
0:32:54	フォーマットなり、やるべきことを確定させるっていうところの代表の話をしてます。



0:33:00	はい。二本木西田でございます。はい。ただ佐治さんのキーワード言っていた通り分類学というか類型も含めてやるとなると、登場人物が複数いないとその形も示せないので、
0:33:13	みんなや辛いかな。打越コサクです。はい。すみません。
0:33:18	まずは、先行例整理をするのは、ネットと逆で、
0:33:24	シンプルなもの。
0:33:26	だと思います。そうすると、一番簡単なのは、
0:33:31	5番なのか防護扉なのかっていう、
0:33:34	ことじゃないかなと私は思ってましたけどタジリさん、どういうつもりで言っていました。
0:33:40	谷井です。自分も扉建屋だと思ってました建屋と一体で扉とかって言ってた建屋で言ってくるのかなと思っていてで、パーツとしては今おっしゃっていただいたように板とかそういったものになるのでパーツで追加したのも宅地ですし、構造物自体としても楽かなと思って建屋のイメージを持ってました。
0:34:01	コサクですけど原燃はいかがですか。今の話を踏まえて、
0:34:13	はい、弓削石田でございます。はい。
0:34:20	5番、建屋、すみません田尻さんせっかく建屋の防護盤と言っていたんですけど、
0:34:27	物を作ってるのに、何もねえのかっていう整理ができてないところが現状でしてそこが、ラック等とか諸排気塔の場合につける防護盤ですね、あれを、
0:34:39	最初のターゲットにさせていただければと思ってました。
0:34:47	コサクです念のためちょっと確認なんですけど、
0:34:50	作業って全体的に
0:34:54	分担をされていて、
0:34:58	この資料だとネットばかりっていう感じではあるけど、
0:35:01	300人がネットに寄ってたかって対応してるわけじゃなくてみんなそれぞれやっていると思ってたんですが、
0:35:09	その認識とは違うんですか。いえ、その認識と違うことはないんです。分担はしてるんですが、建屋付の扉5番関係がですね、建築関係になってまして、そこが、

0:35:24	ネタがなかなか上がってこなくて今論議になってまして、期限側で作業してる分には作業が結構進んでるものは昨日、屋外のダクトの前の防護盤ってというのは構造物で整理をしてますと言いながらこちらの章が、
0:35:40	施設側が持ってるところで、そこは情報がもうすでに集まってて整理ができていう状況でございました。以上です。
0:35:50	コサクです状況はわかりました。な、
0:35:54	現状の準備状況からやりやすいものというので構わないと思うので、整理をしていただければと思いますその上で先ほど言った話になった累計の話はまずそのリスト。
0:36:07	とかで、
0:36:08	これを
0:36:11	何だろう包含させてこう、こういうグループで説明をこれでしたいと。
0:36:17	思ってますみたいなのを提示いただければ議論はできるかなと思うので、
0:36:22	その資料提示をと思うんですけど、それは明日なり明後日ってできますか。
0:36:34	はい。日本原電シミズとはいえ、リストを用いた累計のイメージの方は、明後日出せるようにちょっと準備の方進めたいと思います。
0:36:45	はい。よろしくお願ひ。迫ですよろしくお願ひします。田尻さんどうぞ。
0:36:50	規制庁鳥井さんありがとうございます。一応原燃連絡江村ですけど明後日とかで何かそういった目立ってる感じなんすけど、リストぐらいですよ。すごいなんか、すごいもう作ってくれと思っていないので、材料があったら、元の考え方頭の中で再整理すればある程度議論もできると思う。
0:37:08	てるので、資料の形作るのに時間かけるというよりは、考え整理する方に時間かけていただいた方がいいかなと思うんでよろしくお願ひします。自分から外相以上です。
0:37:18	はい。日本原燃清水です。了解いたしました。
0:37:21	規制庁側から質問ある方いらっしゃいますでしょうか。
0:37:26	ないようですので原燃側説明の方、次お願ひいたします。
0:37:43	はい。すいません日本原燃の篠崎です次溢水と薬品のところのスケジュールについて説明させていただきます。

0:37:50	溢水につきましては、これから議論のスタートの小俣と稲井というところで、まず今日、00の別紙を用いまして、
0:38:00	溢水の対策、或いは影響評価というところを一通りですねご説明させていただきました。20日20日2日にわたってたくさんご指摘、或いはまだ検討が足りないというところが挙がりましたので、
0:38:16	それをですねまず
0:38:20	でなく、ちゃんとそれを拾えて、
0:38:22	その検討の方向が正しい方向に、ちゃんと検討ができているのかといったところをご確認いただく意味でも、指摘事項に対する対応方針ということでまとめて、
0:38:33	明日ですね提出させていただこうと思います。
0:38:37	その中でですね、今、共通中にいもえと絡むような
0:38:43	至急検討しなきゃいけないというものもございまして、そういったものについてはちゃんとフラグ立てをしてですね、どれを優先的に
0:38:52	共通の中でご説明差し上げますといったのも明確にして参りたいと思います。
0:38:57	1日明日に出してですね可能であれば、金曜日3日にでも、ヒアリングを設定させていただきたいなと考えてるところでした。
0:39:07	一方薬品につきましては、1水道よりですね、共通00を用いて説明差し上げる予定でしたが、ちょっと溢水で時間をくり過ぎたところもあってまだ説明できてございません。
0:39:21	ただ溢水でいただいたコメントにつきましては、当然薬品にも同様に展開するといったところございまして、先ほど言いました
0:39:29	指摘事項に対する対応方針をまとめたものの中で、
0:39:35	確井でいただいたコメントのうち、これは薬品にも同じようにですね、展開していきますといった、我々の認識をしっかりと示させていただいた上で、
0:39:43	それ以外のところで、論点というか説明させていただくといった合理的な進め方をさせていただきたいと思ってございます。
0:39:51	これも可能であればですね、
0:39:55	同じく、金曜日に、
0:39:57	ヒアリングさせていただければということで調整させていただきたいと思ってました。

0:40:02	はい。溢水薬品、あったんですが以上です。
0:40:06	ありがとうございます。それでは規制庁側から質問ある方、お願いいたします。
0:40:10	規制庁、志水です。一声薬品については後、質疑は、
0:40:17	コメントをまとめて示していただいて、
0:40:21	じゃなくて薬品にも展開したものを、まず明日提出されるということ。
0:40:27	薬品についてはこないだヒアリングでちょっと時間が取れなくて確認できてなかったんですけども、基本的には被水等、
0:40:37	同様のところは、
0:40:40	同様で、特段の個別で役員として説明が必要なところを説明していただければと思っててやっぱりその以前のヒアリングで役員は、
0:40:52	そもそも漏えい元
0:40:55	漏らしませんよっていうそういう設計になっているっていうことも聞いてるので、そこは個別の入口として確認しないといけないなと思ってるので、
0:41:05	被水等々薬品を展開したコメントリストを明日提出できるのであれば、それとあと、それ使いつつある通り、薬品個別の確認として
0:41:17	今週末でヒアリングということで、特段メールでそれ採用しようと思えます。
0:41:23	なので、よろしくお願いします。
0:41:25	はい。
0:41:26	はい。
0:41:30	はい。日本原燃篠崎です。ありがとうございます。金曜日に向けて、明日の資料、
0:41:39	自分からこう言ってないけど、
0:41:42	さっきの会社の流れから言った時に水を共通中についてというのは、
0:41:47	木曜日に何か出てくる
0:41:53	んこれは、対象設備って書いてるから、
0:41:58	そうですね日本ネシアでございます。ちょっと共通JAの書き方、ところ資料の構成の仕方とこのスケジュールをうまくリンクさせて、何を受け取ることがわからないと困るので、
0:42:10	と思ってますんで、実際ですね先ほど竜巻をキックにした関連条文の話と、溢水だったり火災だったり

0:42:20	その条文例の設備と出てくるものっていうのは別紙で書き分けてわかるようにしようかなと思ってますので、一斉については特にこれ2日に何か出てくるというものではないと思いますそこ全体ちょっと整理をして、はい。
0:42:35	いきたいと思います。ワンパッケージになってしまってるので、多分竜巻とかに引きずられて資料がということだと思うんですけどそこも含めて、
0:42:43	スケジュールを整理をさせていただきます。以上です。
0:42:46	はい。規制庁田尻です。先ほどの会話の
0:42:51	態度を守れなく示してることも含めてどう説明していくのかっていうの説明があるということだったので実際ところの位置付けも今おっしゃられた形で今書いてんだと。
0:43:00	ですけどどういうふうにしていくかってのを説明いただき
0:43:02	と。
0:43:03	あと先ほど清水が聞いたことの絡みな
0:43:06	けど、明日出てくる。
0:43:08	リストっていうのはそれはコメントは書かれてると思うんですけどコメントに対してどういったふうに対応しようとしてるか。
0:43:14	かえて、
0:43:17	はい。日本原燃篠崎です。おっしゃる通り、コメントに対して拝承ハイショウの意味が、ミノアリストにありませんので、どういった方針で、
0:43:27	この添付資料、補足説明資料に記載していくといったところを、可能な限り開きたいと思ってます。そうすると、今後のスケジュールにも繋がってくるのかなと。
0:43:39	ただいただいたコメントからまだ大きなコメントもいただいて、検討中のものもございますので、それはそれでちゃんとこれは今検討中だといったようなステータスを示させていただいた上で、
0:43:51	適宜ですね、このリストを更新させていただければと思ってました。以上です。
0:43:58	はい規制庁閉じる数、どの資料でっていうふうに、どういうふうにどの資料でというような話もあってもいいんですけどどういうふうに整理しようとしてるのかっていう考え方の更新の方聞けた方が、よりどういふふうにするかがわかりやすいかなと思うんでよろしく

0:44:14	先ほど役員の話があったんですけど、時間がなかったってところろ うというよりは、単に溢水と同じような考え方でまずやるべきですよ っていうのと、あと石井と同じ名前で1個1個やってっても仕方が ないの、原燃において一斉薬品比較した上で薬品オリジナルに考えな ければいけないところがどういうものであるというのを抽出した上で 説明した
0:44:32	場合の合理的かなという話だと思うので、そういった点も含めてコメ ンティスト出てきたときにまたヒアリングとかで聞けばいいかなとい うふうに思っているのでもよろしく申し上げます。自分からは以上 です。
0:44:45	はい。日本原燃の武智その認識でございました。承知いたしました。
0:44:51	それでは規制庁側から他に質問ある方いらっしゃいますでしょうか。
0:44:55	コサクです。途中話のあった、共通に今申請対象設備って書いて ある。
0:45:03	枠のことなんですけど、
0:45:05	私としては共通12の中の、各事象なり、条文ごとに分かれている、 別紙でしたかって言っただけで出たかわかりませんが、
0:45:16	Uの中にリストが入っていて、そのR I S等を提示しますということ のかなと思ってたんですけど、先ほどの、
0:45:26	その竜巻なり会社のところで話をしたのもそのイメージだったん ですが、
0:45:31	何か、
0:45:32	認識違いあります。
0:45:38	はい。日本原燃の古井です。はい。コサクさんはなされてるイメ ージで合っています。
0:45:43	あの会合のときにつけたやつの拡張分版みたいな感じ。
0:45:48	古作です。
0:45:49	ての、
0:45:50	今言われたのでちょっとまた混乱してるんですけど、共通中に理 事。
0:45:58	中出のリストが、
0:46:01	その時に、改訂版が出てくるというものにマーキングをすればよ くて、前伊達田野から変更なくただひきつれてついてますというの をマーキングしなきゃいいということだと思うんですけど。
0:46:15	そういうイメージでいいですかね今後のスケジュールの記載の仕 方。
0:46:19	はい。日本原燃石原でございます。はい。そういう形にしようと思 ってます。そういう意味で

0:46:26	本文があって別紙この主査条文の項目で例えば分けるとかですね、して、別紙ごとに改定ができるという形にすればおっしゃっていただければいただいて出てくるものってのわざわざマーキングしなくても、
0:46:39	よくなるので、もし否決されて出てくることもなくなるので、そういう整理をしていってかつスケジュールとリンクが取ればと思ってました。以上です。
0:46:48	はい、古作ですよろしく申し上げますでその上で、先ほど藤野さんがあの会合で出したリストでって言われたものについては、共通 13 だったと思うんですけど、
0:46:58	共通、改めて見ていくと、共通 13 のリストって共通 12 の中にもあるところからすると、何で必要だったんです。
0:47:13	はい、日本原燃の古谷です。ちょっと今、古作さんがおっしゃっていただいた話、昨日社内でも議論がありまして共通 13 のリストを中に取り込もうという動きで社内が動いていたんですよ。
0:47:27	そういうふうに 13 の意味がなくなるそうですね 13 は意味が確かになくなるので、
0:47:33	ちょっと 13 の扱いについては調整させてください。
0:47:37	はい。補足です。
0:47:39	それで構いませんので、
0:47:43	表の考え方みたいなのは、13 年残すのか十人それも含めてという
0:47:50	検討いただければいいんですけど、はい、整理した状況また説明してください。
0:47:58	その下の苦情です。はい。
0:48:09	それでは規制庁がほかに質問ある方いらっしゃいますでしょうか。
0:48:14	対応した原因がつかまして説明に移っていただければと思います
0:48:31	日本原燃のホリグチスターの次に S A の説明を別に説明しろとも言わないけど、内部火災っていうのはさっきの説明に込みでしたっけ。
0:48:42	どちらでもいいです。
0:48:53	はい、規制庁タジリごめんなさい僕聞きそびれただけか再説明しました。
0:48:57	日本原燃の津田でございます内部火災は、すみません特出してですね申し上げることもなかったので、すみません

0:49:08	ちょっと説明を省略させていただいておりましたが、補足説明資料については出したスケジュールに則ってですね随時提出をさせていただいておるといような状況でございます。
0:49:23	規制庁鳥井です。なんで資料として出せるものを準備できてきているので出せるものを出してるけどヒアリングに関しては一斉と並びとかも考慮しながらまた調整
0:49:34	はい、辨野志田でございますご認識の通りでございます。
0:49:40	経営状態です。状況はわかりましたはい。
0:49:42	コサクです。勉強せいあれなんですけど、
0:49:46	溢水薬品外部火災っていうのは、会合ではどうするつもりだっていうことなんでしたっけ。
0:49:54	4月ですか。
0:49:59	はい、二本木西田でございます。はい志賀楠。
0:50:03	ホームに向けてと思ってました。
0:50:08	はい。補足です。わかりました。
0:50:12	名の
0:50:15	最低限やらなきゃみたいなことについては溢水の
0:50:21	多めなんでここで言うに対応方針みたいな話から進め方を検討していくと。
0:50:27	ということですし、内部火災は並行してやりつつ、椅子医薬品、
0:50:33	との進捗を踏まえながら合わせて対応していく。
0:50:36	ということで4月に向けてのスケジュールをクリアにしていく。
0:50:40	ということ
0:50:41	で、
0:50:44	3月については外部障壁の方で精力的に対応して、進めていき、その進捗を踏まえて、溢水、火災、薬品火災、
0:50:55	いうところを4月に間に合わせるように、
0:50:59	拡充していくと。
0:51:01	ということですかね。
0:51:03	はい。与儀石田でございますはい。あまりカッコいいことは言えませんがそういう形で進めていければと思ってました。はい。
0:51:11	はい、古作です。わかりました。
0:51:16	机上は、ほかに質問ある方いらっしゃいませんか。



0:51:20	ではS Aの方へ説明していただければなど。
0:51:26	日本原燃の堀口ではS Aについて説明いたします。このS Aについて、ちょっと今日の資料の見方、ちょっと業務、
0:51:35	企業入れ替えておけばよかったと思ったんですけど上から3行目のところ十時17のところ、こちらの、
0:51:42	昨日の朝ミーティングでも、
0:51:45	先週のヒアリングでも、健全性説明書等、エセ枝番1のS Aの設計方針の関係性のところで、
0:51:55	いろいろと資料の見せ方もちょっと悪いところあったんですけども、一緒にすべきじゃないかとかそういった議論がありましたので観点で一度
0:52:04	今十時17って形で相関関係の数、添付資料に、伊勢坂の、いわば十時0一井のエッセンスを盛り込んだ相関図だとか、こう考えてるっていうところの考えを、
0:52:15	述べてそれで竜巻について、
0:52:18	今週末3日を目標に、
0:52:21	お出ししてその竜巻キーの議論が馬主ある程度
0:52:27	多いといいますかこうだねっていうふうなところの声が取れましたら、上から5行目の、
0:52:34	十時17のこの竜巻健全性説明書と今度、設計基準の添付書類との、
0:52:41	そんな比較って形に話を進めていけたらなと考えてます。
0:52:46	そしてその十時17、上から3行目の十時17ところで竜巻が終わったら、今度溢水に、
0:52:52	とにかくか、溢水をやりましてその溢水に関しても、上から6行目のところの十時17の1項の
0:53:02	添付書類とDB側の添付書類、あとはS Aでの溢水ってところについて説明をしていきたいと考えております。
0:53:12	上から4行目のところと、下から4行目のところが日付としてかぶる形で上から4行目の各条ぜ、00の別紙1というところで、
0:53:22	有効性評価の取り組み後、すでに成功指摘を受けている部分の反映ということで、別紙1の、
0:53:29	だから、39条の蒸発観光、
0:53:33	最初に、8号取り組みに関して、

0:53:37	8日に提出しさせていただいてヒアリングをさせていただいて、そのあとで、翌週にそのコメント反映版等、乾固水槽、あとプール、
0:53:47	水供給通信って形で、が、内的のみのTとリンクを除いた形の事故条文、
0:53:56	あと、水供給通信に関しては1版をお出ししてそこで17、
0:54:04	2、そこ、ヒアリングでご確認をいただきたいと考えています。下から4行目のところは今度別紙4の話になるんですけども、この相関図、
0:54:15	及び
0:54:17	4段表比較表を使いながら、比較対比を使いながら、別紙4の方目ということで同日の7日39条例に、前回の
0:54:28	コメント修正版を出しまして、今度
0:54:32	コメント修正版を乾固水素プール水供給通信に反映した形で14日にお出ししまして17にヒアリングそれで、そのコメントは違反として20日の週の後半222324のそこら辺で、
0:54:47	この別紙1から6の全体版としてお出ししたいと考えてますその際に、今、個別の補足説明資料として1ポツに該当する、主に
0:54:57	許可の整理資料に、
0:54:59	をつけていたものを事象の概要であるとか対処であるとか、そういったスタートになる部分の補足説明資料をあわせて提示したいと考えております。そして月末に、
0:55:11	もう加来城向後観光推進プール水供給中心以外の、
0:55:16	正常分に関する別紙1から6-1の反映版をお出しすることを考えています。
0:55:24	はい。説明は以上です。
0:55:28	規制庁の藤原です。
0:55:31	衛藤。
0:55:32	竜巻関係の話は、3行目ですかそこで、まずは、
0:55:39	枝番とかの関係問題点を整理して、
0:55:44	その部分について竜巻の3日に出てきて、7日にヒアリングっていう、
0:55:50	受け取りよかったですか。
0:55:54	日本原燃の堀口です。はい。
0:55:56	双方見です。

0:55:58	市長初めその時に一声田尾竜巻ってそんなに何か違った整理の仕方とかになったりするんですかね。
0:56:09	音源のホリグチとあまり大きな差はないですけども、本件でのセガワですすいません、溢水の方は1.0S sに対する溢水と1.2S sに対する溢水っていう、
0:56:22	ふた観点ジャンプアップがあって、
0:56:26	健全性説明書の中でもですね、1.0S sと1.2S sの部分書き分けてる手前ですね、少し竜巻より構成が複雑になるかなと思っておりました。
0:56:38	なのでちょっと他、まずジャンプアップのない竜巻を先行して、整理をさせていただきその応用系として溢水に展開したいというのでこういう医師を置いております。以上です。
0:56:50	規制庁の藤村ですお考え。わかりました。じゃあ、
0:56:54	竜巻ができたからって言って、他にも展開っていうふうには、素直にいけないってことで理解してます。
0:57:00	あと衛藤。
0:57:02	相関図とかの関係を今までやってきている、冷却機能喪失とかの別紙4とかの関係が、
0:57:10	本来だったら、今日提出だったのがかなり後になって、7日とかになってるんですけど、
0:57:16	これは昨日の朝ヒアリングアサカいを、
0:57:22	踏まえると、こんぐらい時間がかかっちゃうってことなんですかね。
0:57:31	根元のホリグチです
0:57:34	資料の構成の話クリアしないといけないのかなということで、それで、水供給とかを後にしましたすんさ、入口の入口のところで資料構成の話で、もし層位
0:57:50	が明日それがあった形で、
0:57:53	この議論を、この議論といいますか判子とか水供給の議論を進めてそれで、
0:57:57	全然駄目だねみたいな形で、振り出しに戻るみたいな形になっても、まずいかなと思いませんまず、十時012。
0:58:06	開かれているような歩相当スタートなどし、基本設計方針と健全性と、
0:58:12	S Aの設計方針という並びの部分の、考えを一度しっかりと、

0:58:17	幸せをしたいなということで後ろに置きました。以上です。天然のセガワ、ちょっと
0:58:24	ちょっと、ちょっとずれてるところがあったので補足をさせていただきますと、
0:58:29	今藤原さんご指摘のあった下から4行目十時17の完工を例にした、相関図と対比表ですね、別紙4のドラフト版ですけども、
0:58:40	それは本来であれば明日の予定だったんですが、昨日のご指摘踏まえるそうですね、個別の事故条文の添付書類に書くべき内容、それから先の健全性説明書に、
0:58:51	展開する内容ここの清梨衣に認識のずれがあったということ、昨日認知いたしました。今ちょっと考えてるのはですね、事故上部の添付書類っていうのはしっかり全部書き切る、例えば多様性知的分散に対して、
0:59:08	それを考慮して具体的にどういう系統構成にするんだといったところまで踏み込んで書き切りたいと思ってますし、あと例えば操作性みたいなところであれば、そういうカプラーの具体的な構造図なんかも見せながらですねこういう配慮することで、
0:59:23	操作性を確保するんだと、というようなそういう具体的な設計まで踏み込んだ情報を、個別の事故条文の添付書類で述べると。
0:59:32	さらにそこから先に健全性説明書にじゃ何書くんだといったときにはですね、健全性説明書側、36条の大元の
0:59:42	重大事故対象設備としての設計方針述べてますので、それを個別施設に展開したときの、
0:59:48	個別施設を主語とした、36条への設計方針、そういったものを変えていくんだろかなというような整理になるんじゃないかと考えました。そうするとちょっと資料上、
1:00:00	大書いてはいるので、少し記述を延ばさせていただいたということでございます。以上です。
1:00:07	規制庁の藤原です状況は理解したんですけど、大改定であれば、むしろなんかも、これ結局17ってサンプル版でやってるので、
1:00:17	早めの方がいいのかなというふうに思ったんですけど、多少のサンプルを作るのでもそれぐらい時間がかかっちゃうって感じなんですかね。
1:00:29	日本原燃の志賀さんのすいません。私が答えるのが適切かってのはあるんですけどもちょっと、

1:00:35	ほぼ、
1:00:37	並行でやってる作業も、
1:00:39	ですね。
1:00:40	なかなかちょっとパワーを割ききれないといったところもあってこういうふうになんかちょっとずれてました。すいません。コサクです。並行してやってる作業って何のことだ。
1:00:52	はい。日本原燃の瀬川です。
1:00:56	えーとですね。
1:00:58	ちょっと違う案件になるんですけども、
1:01:01	今月末にですね、を目標に提出したいと、いうふうに先日の面談で述べさせていただいた、許可の目的はですね、
1:01:12	ほら、報告もちょっと並行してまとめておまして、
1:01:17	はい。そういった意味で、少し力が割けないということでございます。以上です。古作ですそれって、誰が。
1:01:27	バッティングしてるってことなんですか。
1:01:33	原燃の堀口です様内とあと乾固のメインの担当者と水素の作業担当者がマッピングしているということでした。
1:01:44	はい。以上です。
1:01:46	コサクですけど、じゃあ他の人は空いてるんだから。
1:01:50	無理に、じゃあ、観光 02 って言わないでやりゃいいじゃねえかっていうだけなんですけど。
1:01:56	いないんですか。
1:02:15	はい、表面のホリグチです。
1:02:23	はい。ちょっと今いる人、ちょっと。
1:02:26	今のメンバーがちょっと担当とか、いろいろと、
1:02:34	限定 300 人体制なんじゃなかったです。
1:02:38	でも、誰、どこにどれだけ配置して 300 人ってどうなってるんですか
1:02:56	コサクですけど現状我々から見えるのは 15 人体制ぐらいなんですけど。そうですね。はい。はい。日本一でございます。ちょっとあの施設カーの使い方も含めて考えればやり方はいくらでもあると思うので、先ほどの、

1:03:12	共通要因がないですけど、難しいもの一生懸命人がいないところ、代表選手にしたおかげで全体が遅れるなんてことがあると、また本末転倒なので、ちょっと1人も含めて、
1:03:24	先行して進められるものを選んで、スケジューリングを早められるように調整させていただきます。
1:03:34	はい。コサクです。
1:03:39	どこで何を書くべきかというところの整理は、会合に向けての作業ではなく、全体として進めていかなきゃいけないことってということなので、
1:03:49	遅らして言うてもしょうがないからやりましょうってということになって、そうすると内容というよりは形式なので、
1:03:59	サンプルとして内容があるところって言う必要もないということですから、その点で分担を上手くやっていただければと思います。
1:04:08	その上で、
1:04:10	相変わらず警視キー能話をすることに注力してい。
1:04:16	ていて、内容的な議論をするというところにたどり着いてないような気がするんですけど、これ会合ってどうする。
1:04:28	ことないんで、
1:04:32	はい、日本へのセガワですそういう意味でも、ちょっとスケジューリングの置き方としては、
1:04:39	不適切だったかもしれませんが、各条 00、別紙 1-8 号の取り込みですね上から四つ目。
1:04:47	一応ここで許可からの展開という部分でお話ができるというふうに思っておりますし、また十時 17 のところの、先ほど、今議論させていただいたところですね。
1:04:59	許可からの展開を踏まえて、どっちにどの情報を預けるかという整理はあるにせよですね、両方見れば、健全性と事故条文の添付書類両方見れば、必要な内容は全体カバーできてるねというような様は、この二つの資料で、
1:05:16	ご説明できるかなとおったところです。
1:05:19	この医師の方のタイミングがちょっと疑義あるにしてもですね、3月17日の金曜日のタイミングで、一通りですね、
1:05:30	方針の中身というのはご説明しきれるかなというふうにもくろんかったところです。以上です。

1:05:41	よっコサクですけど、よくわからないんですが
1:05:46	基本設計方針健全性説明書事故、
1:05:53	条文の説明書と見ればわかるというのは、会合で説明するようなことではなくて、
1:05:59	会合で何を説明するつもりですか。
1:06:07	はい、丹下で申し上げますおっしゃる通り 1 ポチとして何か説明ができる項目があるかというと、
1:06:16	つらいところありまして、
1:06:18	できれば、この 1 ポツの整理が終わったということで、この
1:06:23	外部事象で発生するこの後条文に関連するものについては先ほどの共通 12 の申請設備、2 ポチの入口の整理に、
1:06:35	踏み込んで S A の観点であればこういう、
1:06:38	分類で、設備説明ができていきますといったところにつなげられればと思っておったところです。以上です。
1:06:46	古作です。
1:06:47	んであればこそ、1 ポツなんかでつまずいちゃ駄目なんで、
1:06:53	なんだけど今のこのスケジュールは 3 月いっぱいいつまでもいますっていうことで、3 月に会合できませんということにしかならない。
1:07:01	と思っただんですけど。
1:07:03	しかもつなげるためにもう節 B。
1:07:07	累計構造の累計っていうところまでいかないと、引き渡しできないじゃないですか。
1:07:15	これはあれでしたっけ。
1:07:17	重大事故対象設備としてはもう、この類型は出さずに、そこも含めて、外商なり何なりにゆだねちゃうってことなんでしょう。
1:07:29	日本原燃の瀬川です外商の考え方だけでは整理できない部分があるというふうに思っておりますので、完全にゆだねるという認識はございませんでした。
1:07:40	ただこういった医師を置いてみると、
1:07:42	ご指摘されてる通りですね、若い方で説明する日がねえのかと。
1:07:48	いうふうに思われてしまうのもちょっとしょうがない。
1:07:51	まあ、スケジュールになってます。はい。現状、はい。以上です。
1:07:55	コサクですけど、この話は先週先週から話をしているので、

1:08:03	この作業と、また会合に向けて1歩IIとして必要、内容として言わなきゃいけないことと、
1:08:10	いうことをしっかりと並行して議論できるように、
1:08:15	しないといけないと思ってたんです、皆さんが
1:08:21	D Bに早く引き渡すデータ以深に引き渡すということをやりたいということであればということなんですけど。
1:08:29	ソールでちょっと確認する等、
1:08:33	共通12時って、そのニジュウマルっていうのは基本一つにして、
1:08:39	主要になるものに寄せていくという話だったと思うんですけど。
1:08:45	S A設備外部においてその竜巻防護の考慮が必要だとかっていうようなもの。
1:08:54	っていうのは、
1:08:56	どちら側が二重丸になる。
1:08:59	でしたっけ。
1:09:01	それとも両方20までって両方出すっていう古藤なんでしたっけ。どちらですか。或いは、
1:09:06	どう、
1:09:07	第3の選択肢があるのかもしれませんがいかがですか。
1:09:15	アイフル三品でございます。今考えていたのが20万はS A側です。
1:09:22	そこがS A側で、20までを書いた上で関連条文として竜巻V Bでした。なぜそうしたかは、
1:09:32	前々回の、先日の審査会合のときに出した表の中です、竜巻のところもS A設備については36条側でキックを出して、S A、
1:09:43	竜巻のやつと合わせてやっていきますというのを書いたのを具現化するとそうなるかなと思って、整理をしてました。以上です。
1:09:50	はい。コサクです。そうすると、2-1の世界までは、
1:09:58	重大事故対象の方で整理をしますと、で、構造の類型化まで整理をしますと、その時には関連条文として、関連条文としてじゃない。
1:10:09	関連校考慮項目として、
1:10:14	D Bの外傷関係と同様にやっていきますよと、いうことがあって説明も同様に入っていくと。



1:10:23	その上で、2-2とかになると、併せてDBのほうで説明しますよということになるってことですかね。はい。二本木の石田でございます。その形で思っていました。理由は、先ほど話の整理とあともとの
1:10:38	設計方針で、36条なりで、しっかりと外部衝撃だったり、内藤議長だったり含めて、後をするという国も含めて、設計方針を語っているので、2-1まではSAの世界からということで整理をしてました。以上です。
1:10:55	はい。
1:10:56	そうすると、2-1の説明をSA側がどうしていかなきゃいけないかという
1:11:06	外傷なりの、その関連するものというのと同時、或いはあと、
1:11:13	外傷の方の2-2の説明の前、
1:11:17	ということですよ。
1:11:19	はい。与儀西田でございます。はい。そうなるかと思えます。
1:11:25	はい。コサクですねそういったときに、現状の整理状況も踏まえてかもしれませんが、重大事故対象の共通12の部分っていうのを3月にやるのか4月にやるのか。
1:11:36	2-2っていうのは何時にやるのかといったところの戦略は幾らですか。
1:11:47	はい。
1:11:47	日本原燃石田でございます。はい。
1:11:51	その点を含めて考えますとしか今ちょっと言いようがないんですね先ほど話でいくと、
1:11:58	3月の時点で竜巻なり外部衝撃を、まずはしっかりと固めていくということを見ると、それを、
1:12:08	とジョイントできるような形でその事前の整理を、重大事故がやっというて、4月でジョイントしてセガワの2-1の話ができるということかなと思っていました。以上です。
1:12:22	はい。補足です。それ、
1:12:25	であれば、それに乗っかるようなスケジュールというのを組んでいただいと。
1:12:31	ということなのでその意識で見えていこうかと思えます。
1:12:37	で、
1:12:41	重大事故の1ポツのポイントはここで書かれた8、
1:12:46	5関係ですかね。

1:12:53	ヨンギョウ重大事故の4行目の部分というの形式ではなく内容的に抑えるべきところっていうのを抑え、
1:13:03	それとDBとの関係っていうの
1:13:09	全体構成整理をすることと、
1:13:12	ということ、あとはその重大事故の環境条件と、
1:13:17	ですけど、その辺りの関係性を整理をして、それーがーぶら下がる設備が何かと。
1:13:24	いうところでの考え方を整理するのが1ポツで、それを具体ぶら下がるのはこれですっていうのが2ポツ1の最初の方で、
1:13:34	それを受けての具体構造を説明していく。
1:13:38	という流れかなと。
1:13:41	思いますので、
1:13:43	実際のエビデンスづくりっていうのはこの上、
1:13:49	農業それぞれの作業をしていただくということだとは思んですけど、考え方っていうのは許可でも議論していたものですから整理がつくんだろうなと。
1:14:00	思っていてそそういったことを並行して作業していただくことで
1:14:05	売れが、
1:14:07	なくす、どう進めていくかってのもわかってくるんじゃないのかなと思います、
1:14:13	セガワさんわかります。
1:14:20	はい。姫野セガワです。はい。
1:14:24	すいません。
1:14:26	きっちりわかりましたというふうにはちょっと言い切れないところな。難しいですけども、はい言わんとしてることは何となくわかったつもりです。
1:14:35	はい。補足です。先ほどの話だと、4月にやれば、4月の会合でやればいいことというふうになった気はしますが、とは言っても
1:14:46	個別の作業迷路に、宇井追い込んでしまってもしょうがないので、
1:14:52	会合資料になるような骨格っていうのを1回作ってみて、それを埋めるためにこの作業をしてるんだみたいなことが意識できるようになればいいかなと思うので検討いただけますか。
1:15:09	日本原燃のセガワで承知いたしました。

1:15:19	コサクです。藤原さん、あと何かありますか。
1:15:23	規制庁の藤原です。基本的に気になってた介護関係のことも、
1:15:28	お聞きできたのでいいかなと思いつつ、
1:15:31	並行して出される部分が、
1:15:35	冷却機能ソフト水素とプール水供給通信ってなってて、
1:15:42	それは別に妨げるつもりはないんですけど、これまでのヒアリングでは、一旦事故関係全部みたいな話もあったんですけど、それとの関係でまたちょっと整理を変えてきている感じなんですかね。
1:15:57	日本原燃の堀口です。
1:16:00	そうですねジック事故の明解 T B P は、この間ポスプール水供給通信の後にやろてまして、まず、
1:16:09	条文を先にとと思ってましたそれで、あの時糞後には事故のリーダー T B P をやろうというところをちょっと資料に表現できてないんですけどその事故を通してやるってことは、
1:16:20	会えていません。以上です。
1:16:24	規制庁の藤村ですわかりましたこれまでの説明だと、外部処理が、外部事象で発生、主に発生する事故、そのあと内的っていう話がありそのあとに、
1:16:36	設備の方が両方ともがセット、内的外的がそろってからでいいかなっていう話もあったんですが、ただあの、他の条文も気になってはいるので、この形でもいいかなと思います。今後の
1:16:47	流れもわかるように少し絵と、
1:16:49	全体のスケジュールなりとかで、見れるようになっていけばいいかなと思いますのでよろしくお願いします。
1:16:59	園の堀口です。了解しました。
1:17:03	補足です今の全体の流れっていうことですけど、
1:17:06	臨界吉備キーなり、
1:17:11	の扱いっていうのは先ほど言った4月の会合っていうのには間に合わせるっていうイメージでいいんですか。
1:17:31	表現でのセガワです。はい。4月の会合でも何かしら触れなきゃいけないかなという気がしますねでもやはり1ポチ、やはり
1:17:41	今やってる間コストとは違う特徴をふんだんに抱えてますので、
1:17:46	とは言っても工程止めるとかそういう、

1:17:49	土手帰っていうと
1:17:51	対応合理化する方向の話ばかりですけれども、内容が異なる部分があるので、
1:17:57	しっかり説明をしなければいけないといったところを踏まえると、1 ポチの範囲をどううまく表現して、報告できるかといったところかと思っております。以上です。
1:18:08	コサクです今の話でいうと、なるべく全体を示せるように4月に間に合うよう、作業するものの、
1:18:19	まずは
1:18:21	し建屋外に保管したり作業がある、外傷との関係のある、
1:18:27	現状書いてある条文対応を優先すると。
1:18:32	ということで、それで間に合わない場合には、切り分けて最低限のことだけ4月は話をし、5月に加えていくという選択肢もあり得ると。
1:18:46	ということですかね。
1:18:49	はい、日本原燃の瀬川です。そのようになろうかと思っております。
1:18:55	はい、古作です。そうだとするとまずは4月に間に合うようなスケジュールを提示されるってことですか。
1:19:04	はい。
1:19:05	日本原電の瀬川です。
1:19:07	はいまずは1回しっかり4月に収まるのかどうかというのを、目1杯ちょっと医師を置いてみたいと思いますその上で、
1:19:17	また今一度議論させていただければと思います。
1:19:20	はい、古作ですわかりました。
1:19:32	規制庁の藤原です。S A 関係他に規制庁側から質問等ありませんでしょうか。
1:19:41	点だけ、ちょっと規制庁タカハシでちょっと細かい話になってしまうんですけど、今までの話の流れから推測すると、先ほどちょっと説明があった3行目の十時17と5行目6行目の関係なんですけど、
1:19:55	三行目の方はS Aの話だけでクローズするというか、固まっているという理解でそこまでを議論した後、DBとの関係を整理するって菌田、そういう何か二段階になっているっていう考え。
1:20:07	方だということで、説明の進め方もそう考えてってことでよろしいでしょうか。

1:20:12	原燃の堀口です。おっしゃる通りです。以上です。
1:20:17	はい。
1:20:18	わかりましたまずは、戸井田中出ということですね、理解いたしました。
1:20:25	規制庁の藤原です。それがなければ、元その他条文とその他っていうのが、業としてはあるんですがこちらについて説明があればお願いします。
1:20:36	日本原燃の藤尾です。その他条文は共通 12 の整理の中で一緒に含めて対応していく必要があると思っています。
1:20:44	それから一番下の行に書いてあります申請書の不備の状況ですね、今、資料を明日提出して、全体のスケジュールも含めてその資料を用いて、3 日の日ですかねご説明させていただければなど。
1:20:58	いうふうに今考えておりました。その説明も踏まえてそのあとの資料提出日なんかも一緒に説明していければいいかなと思っているのが今の状況です。以上になります。
1:21:11	規制庁の内村です。今の説明に対して、規制庁側から何かありますでしょうか。
1:21:20	コサクですけど。
1:21:23	どちらからにしますかねまず。順番に言うと共通中にですけど、何も説明され、
1:21:30	が、
1:21:31	どうぞ。
1:21:41	当間せよ、主要条文以外についても同じ状況でちょっと整理していきたいと思っているんですがちょっと古作です。同じ状況で整理できるものなんですか。イメージついています。
1:21:59	根井岩根です。
1:22:00	そうですね同じように、具体的なイメージという、
1:22:04	あと今、正直ないというところかもしれないんですが、コサクです正直ないんだったら、
1:22:11	同じようにやれば良いと思っますっていえるわけじゃないですか。
1:22:15	はい。なので、そういういい加減な対応をとる。
1:22:19	のが、取りまとめの人に

1:22:22	作業者訳わかんなくなって進みませんよ。
1:22:25	あとうて困りますよ、こういうのって。
1:22:28	なので、現時点においてちゃんとイメージをして、後で困らないように、主要条文で広い込むのか。
1:22:36	残ってくるのが何でそれをどう対処するつもりなのかっていうのを、
1:22:40	至急考えを整理をして、今週中に説明してください。
1:22:45	日本原燃の藤間です。はい、わかりました。
1:22:53	古作です。
1:22:56	申請書府Bの状況報告は明日資料提示があってという古藤ですけど、これって不備と言われるもの全部が入って、
1:23:09	日本原燃の藤野です。明日、提出する予定のものはまずは耐震関係のものがメインになってましてそれ以外のものを今調査進めている部分もあるので、それはちょっと今週取りまとめて、来週また資料提示させていただければなという、
1:23:24	赤津で今進めております。
1:23:27	コサクですけどそういう資料に今日のなっていないです。
1:23:33	日本原燃の宮です。はい。すいません。ちょっと。
1:23:43	それもう、どうしますかね。
1:23:46	した提示資料にその旨書いてわかるようにしてもらえますか。
1:23:53	案件の方です。はい、わかりました。はい。
1:23:57	ちょっと入れ込むような形で対応し、いたします。
1:24:11	古作です。一応その金曜日のヒアリングでっていうことなので具体はそこで話をしますけど、
1:24:19	あれですかね、会合までに、どういう状況だっていうことでの説明。
1:24:26	方針なんでしょうか。
1:24:30	次回の会合までに今上がっている耐震それ以外のものも、状況再発防止対策も含めて、ご説明したいと今考えています。
1:24:43	コサクですけど対策はこういうもの対応していきますは当然なんですけど、それは対策実施済みですっていう、
1:24:51	のではないですかね。
1:24:54	日本原燃の藤です。はい。当然すべてが対策実施済みというものではないかなというふうに認識しております。
1:25:03	工作です。そうする等、

1:25:08	どのタイミングまでに対策を実施するというにすることにするのか、当然、補正までには対策実施する。
1:25:16	積みになるということだと思うんですけど、
1:25:19	審査会合で説明するにあたり、どの段階になっている必要があるかっていうところは何か考え整理できてるんですね。
1:25:30	日本原燃の平井です。
1:25:33	そうですね。
1:25:34	まず紗那飯野どういう再発防止対策があるかっていうところの社内オンラインが取れている状態で具体的な実施補正までに行くと。
1:25:44	対応すべき事項が赤い後までに明確になっていると、というような、今、
1:25:50	作業状態で進めておりました。
1:25:54	コサクですけど、
1:25:58	審査会後で説明を受けるというのもある程度の品質確保した状態じゃないと。
1:26:04	審査会合を開く意味がないというところがあるので、
1:26:08	途中経過としての説明、真野今
1:26:11	3月の耐震のようにですね、いうときにはまだいいですけど、
1:26:16	ある程度その説明式たいみみたいな時にはもうちゃんとしてないところもあるということですからその点のスケジュール感っていうのも、明日の資料でなるべく入れ込んでいただいて金曜日に、
1:26:28	話ができるようにしといてください。
1:26:33	日本原燃の藤尾です。はい。わかりました。
1:26:41	院長志水です。
1:26:43	お母さん、
1:26:52	成長シミズセット原燃がほかに今日って説明項目ありましたでしょうか。
1:27:00	1点だけ。
1:27:01	見本元のセガワです先ほどちょっと、
1:27:05	予定がいいのお話をしてしまいましたが、
1:27:10	許可時の不備ですね、それに対しての原因分析が終わって、それに基づく、
1:27:20	処置というのでも完了している状況で、今報告書をまとめているところでございます。

1:27:26	で、前回のヒアリングで、2月末を目標にということで、作業しておったんですけども、ちょっと進捗遅れてまして、今週末3日までにはですね、
1:27:39	資料を報告書を提出させていただこうというふうに考えておりました。以上です。
1:27:51	使命です。コサクです。ごめんなさい、古作です。今言われたのは、
1:27:57	この表の一番下の行の中身には含まれてないってこと。
1:28:03	日本原燃の瀬川です一番下の項目とは別ですね、変更許可の不備の話でした。
1:28:12	古作です。
1:28:15	初回の会合で話をしましたけど、
1:28:22	設工認申請書の中では不備はないので、ここには含まれないということですかね。
1:28:29	はい日本原燃の瀬川ですが、おっしゃる通りです変更許可のミスを引き継いでこの設工認申請書の不備に繋がってる部分はない、ないということですよ不備の
1:28:41	内容が全然別の内容になります。
1:28:46	コサクです全然別でもう不備のある不備でまとめてもらっても構わなかった
1:28:51	けど、日を設工認申請檀家を、
1:28:58	ポイントに置きながらその関係性で整理をしたということでは理解をしますけど、
1:29:05	そうだとする等、
1:29:08	不備が是正された申請書ということでの作業をこうしてますよと。
1:29:15	いうことはちゃんと説明してくださいねっていうふうに会合でお話をしたところであって、
1:29:21	それはいつどのようにやるつもりですか。今、資料としては週末出されて、ヒアリングは適宜やってってということだと思うんですけど、会合ではどうするのでしょうか。
1:29:32	はい日本原燃の瀬川です会合では、今回、この一番下に書いてあるその他の不備、これの報告と合わせて、説明になりますかね。はい。
1:29:44	同じ項目になっちゃいますね。そうですね。はい。
1:29:47	コサクです。



1:29:49	一番下は、3月にやるっていう話ですけど、
1:29:57	許可の時の話っていうのはS Aの、ここの性能の関係だと、ということなんで、ここの性能が今回の申請でどうなってますかっていう説明をする前にそれだけ言われてもよくわからない。
1:30:12	するん。
1:30:13	けど、
1:30:15	それって1ポツでしたっけ2ニノイチで先への20先っていうことなんですけど、
1:30:21	はい、日本原燃の瀬川です。2-2になりますね。
1:30:25	2-2ですので、2-2の説明のタイミングで、許可の時にこういう不適がきく手際があったと。
1:30:33	いったところも一緒にあわせてご説明になりますかね。はい。
1:30:38	はい。コサクです。
1:30:40	自主的に一応負債整理できたという古藤。
1:30:46	になるんだと思いますので、許可、設工認それぞれ申請書の中での不備という意味では、同列ではあるんですけど、
1:30:58	分けるのであれば、そのタイミングで言いつつ、3月の会合でこの一番下の申請書不備という話をする際は、
1:31:08	重大事故のその部分についてはそ、2-2の説明の時に合わせてしますよということでもっていただくのも、
1:31:15	あり得るかなと思います
1:31:18	同じように言うっていうのも、
1:31:20	3月に行ってしまうっていうのも一つ選択肢としてはあるんですけど、その点は整理いただければ結構。
1:31:29	はい。日本原燃のセガワで承知いたしました。
1:31:33	規制庁清水です。他は規制庁側から確認ございますでしょうか。
1:31:39	規制庁の内村です。全体スケジュールが今日提出。
1:31:43	ていう話だったかと思うんですけど、本当だったら昨日の阪井とかの話だとスケジュールにこの、昨日ですか、提出されたスケジュールがつくようなイメージだったかと思うんですけど。
1:31:54	もう今日出てくるのは、全体のおっきなスケジュールだけっていうことでいいんですかね。

1:32:03	日本原燃の藤尾です。はいちょっと昨日、本当はつけたかったんですが、作業を持ったように進まなくて申し訳ありませんでしたと。今日は今日いただいた資金の対応スケジュールのコメン等も、
1:32:16	いただいておりますので、共通 12 の見せ方だったり、あと申請書、bの方、
1:32:21	状況報告されたところ、あと耐震関係の話も幾つかコメントいただきましたので、そういったところを反映したものと一緒に、全体スケジュール、ちょっと提出させていただければなど。
1:32:32	思っていました。
1:32:34	規制庁の内村ですわかりました全体スケジュールとともにこの、昨日提出いただいた分のリバイス版がつくということで理解しました。ありがとうございます。
1:32:44	規制庁シミズホッパー規制庁側から、全体通して確認ございますでしょうか。
1:32:53	県側もよろしいでしょうか。
1:33:00	日本原燃大丈夫です。
1:33:04	それでこれ、
1:33:05	朝のヒアリングを終了したいと思います。本ページ